

2019. 9. 3

暑い夏、日中、虫たちの多くは林縁の日蔭で過ごしています。夜は幻想的な光を放つヘイケボタルやクロマドホタルの世界が見られます。林内に咲く薄紫のコバギボウシ、白花のヤブミョウガは涼しげ、一瞬暑さを忘れさせてくれます。8日は立秋、暑さが和らぐのはまだ先、熱中症に気をつけ夏を乗り切りましょう。

## 樹液レストランの お客さま



カブトムシ



サトキマダラヒカゲ カナブン



クロコノマチョウ



ノコギリクワガタ



オオムラサキ



アカボシゴマダラ



オオスズメバチ



シオカラトンボ



ナガコガネグモ

## 畔や稲の間 見てごらん



コケオトギリ

### <季節メモ>

#### 樹液はおいしいの？

樹液を食べ物とするカブトムシ、クワガタムシ、カナブンなどの甲虫、チョウやガ、オオスズメバチ等々。毎日、樹液の特等席を求めてバトルが行われています。どうして樹液に集まる虫が多いのでしょうか。樹液は栄養に富んでいておいしいのでしょうか？ 甘いのでしょうか？ ちょっと舐めてみたくありませんか。(スズメバチに注意！)

写真・編集：晝間



キツネノカミソリ



ヒヨドリバナ



夜咲くカラスウリの花



コバギボウシ



ヤブミョウガ



ミスタマソウ